

令和4年度 丹波の森大学 公開講座 高田 和徳氏 講演会

世界遺産になった縄文遺跡の縄文里山づくり — 岩手県御所野遺跡 —

岩手県北部にある御所野遺跡は縄文時代の中期の遺跡です。発掘調査によって縄文人がつくりあげたと考えられる景観を縄文里山と呼び、体験などを通してその復元に取り組まれています。講義ではその活動を紹介されます。



いちのへ文化・芸術NPO代表理事
御所野縄文博物館館長
岩手県生まれ。明治大学文学部史学地理学科地理学専攻卒。
1989年から御所野遺跡の発掘調査を開始。2003年から2年間、ロシアで土屋根住居の調査に携わる。
著書に『縄文里山づくり』御所野遺跡の縄文体験(新泉社)等

日時 令和4年 **9月10日(土)**
午前10時～11時30分

料金 無料

場所 丹波の森公苑 多目的ルーム
(丹波市柏原町柏原5600)

定員 40名 ※座席の関係上、事前予約をお願いします。
※先着順

お申込方法 下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、持参、郵便又はFAXでお申し込み下さい。

お問合せ先 公益財団法人 兵庫丹波の森協会「丹波の森大学」事務局
〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原5600
TEL:0795-73-0933 FAX:0795-72-5164



※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止や予定を変更する場合がありますので、予めご了承ください。
中止・変更については決定次第、(公財)兵庫丹波の森協会ホームページ (<http://www.tanba-mori.or.jp/kyoukai>)

切り取り線

令和4年度丹波の森大学 公開講座「高田和徳氏講演会」申込書

申込締切日：9月3日(土)

お名前			
ご住所		連絡先	

※お申込みいただきました個人情報は、丹波の森大学等の情報発信には使用いたしません。